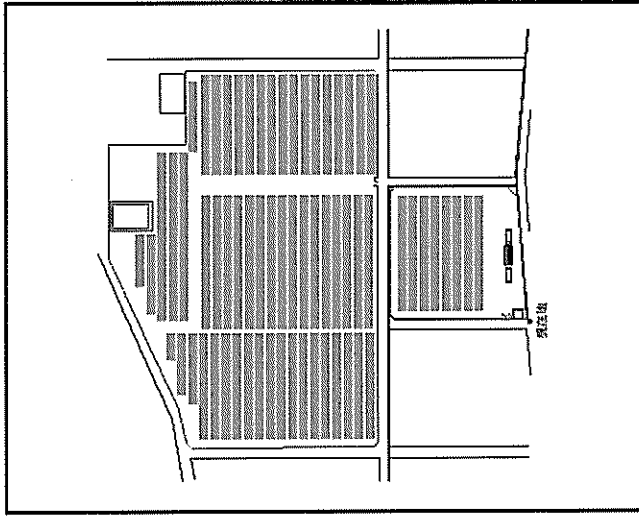


件名：渋川みゆきだメガソーラー竣工式について

- 1 目 的 メガソーラーお披露目のため竣工式が行われます。
- 2 日 時 平成26年2月4日（火）
 午前10時30分～12時
- 3 場 所 渋川みゆきだメガソーラー
 （渋川市行幸田1535番地1）
- 4 出席予定者 オリックス（株）関係者、市議会、地元関係者、市関係者
- 5 施設概要 別紙のとおり
- 6 竣工式までの経過
 平成24年10月 地元説明会の開催
 平成25年 3月 渋川市とORソーラー（株）によりメガソーラー施設整備に係る基本協定書の締結
 5月 渋川市とORソーラー（株）により土地賃貸借契約書の締結
 7月 施設整備開始
 平成26年 1月 施設完成・売電開始
- 7 その他
 竣工式当日お越しいただき取材を考えている方は、事前に担当までご連絡ください。

渋川みゆきだメガソーラー

SHIBUKAWA MIYUKIDA MEGASOLAR



太陽光発電は無限の太陽光をもとにし、二酸化炭素を発生させないので、環境に優しい発電方法です。

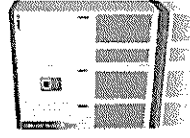
「日本のまんなか水と緑といで湯の街渋川」は、国内でもトップクラスの年間日照時間の多い地域です。

このメガソーラーは、一般家庭の約830軒分に相当する年間約300万kWhの電気を生み出しています。

除草対策はクローバーを敷き詰め、自然との共生をはかります。

パワーコンディショナー(TMEIC製)

太陽光パネルで発電した直流の電気を交流に変換する装置です。この発電所は、4台設置し約2000kWの出力があります。



太陽光モジュール(ソーラーフロンティア製)

CIS化合物系薄膜太陽電池で、影の影響が少なく年間を通して安定した発電をします。現在m当たりの年間発電量が最高水準にあります。

発電所最大出力	2,673kW
推定年間発電電力量	約 300万kWh
CO2排出削減量	約 1,000トン(年間)

パネル枚数	16,200枚
敷地面積	約 4.5ヘクタール
事業主	ORソーラー株式会社

施工(株)東京エネシス

2014年1月30日

各 位

オリックス株式会社

群馬県渋川市で最大出力 2.6MW の メガソーラーが稼動

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、このたび、群馬県渋川市の市有地で建設を進めていた太陽光発電所「渋川みゆきだメガソーラー」の運転を開始しますのでお知らせします。本件は、オリックスグループが全国で開発を手掛けるメガソーラーのうち、群馬県内で初の稼動物件となります。

■事業概要

所在地	群馬県渋川市行幸田字南原 1535-1 他 5 筆、1535-8 他 2 筆
出力規模(モジュール容量)	2,673kW
設置面積	約 45,700 m ²
パネル枚数	16,200 枚
年間予想発電量 (初年度販売ベース)	3,000,000 kWh (予定) 一般家庭約 830 世帯分の年間消費電力に相当(*)
運転開始	2014年1月31日
発電期間	20年間

(*)1世帯当たり 3,600kWh/年で算出。出典：電気事業連合会「電力事情について」

■「渋川みゆきだメガソーラー」



オリックスは、2013年3月期から3年間で、土地を活用するメガソーラー事業において合計最大出力 300MW の発電所の開発を、屋根設置型太陽光発電事業においては合計最大出力 100MW の設置を目指し、積極的に事業を展開してまいります。 以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報部 堀井・柴田 TEL：03-3435-3167